

PRESS RELEASE



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY

2026年1月26日

報道関係者 各位

群馬大学未来先端研究機構ウイルスベクター開発研究センターシンポジウム 『難治性てんかんに対する遺伝子治療の実現を目指して』2/26(木)開催

群馬大学未来先端研究機構は、既存の治療では十分な効果が得られない「難治性てんかん」に対し、遺伝子治療の実現に向けた研究開発の現状と課題を共有することを目的としたシンポジウムを開催いたします。

てんかんは日本で約100万人、世界では約5,000万人の患者がいるとされ、その約30%は既存の抗てんかん薬では十分な効果が得られない難治性てんかんです。外科的治療が行われる場合もありますが、侵襲性や神経機能障害のリスクがあり、より安全で有効な治療法の開発が求められています。

近年、アデノ随伴ウイルス（AAV）ベクターを用いた遺伝子治療研究が進展し、欧米では難病を対象とした治療が次々に臨床応用されています。群馬大学未来先端研究機構では、脳内の抑制性ニューロン選択的に作用するAAVベクター技術の開発を進めており、脳内の興奮を抑えることで、てんかん発作を抑制する新たな治療戦略の確立を目指しています。

本シンポジウムでは、基礎および非臨床研究の最新成果を共有するとともに、臨床応用に至るまでの道筋や解決すべき課題について議論します。

【日 時】 2026年02月26日(木) 13時30分～18時00分（開場：13時00分）

【会 場】 東京国際フォーラム ホールD5 （東京都千代田区丸の内3丁目5番1号）

【講演者】 ◆村松 一洋 教授 [自治医科大学小児科学]

◆内山 進 教授 [大阪大学大学院工学系研究科]

◆小山 隆太 部長 [国立精神・神経医療研究センター]

◆大宅 宗一 教授 [群馬大学医学部附属病院脳神経外科]

◆板橋 悠太郎 助教 [群馬大学医学部附属病院脳神経外科]

◆平井 宏和 センター長 [未来先端研究機構ウイルスベクター開発研究センター]

【申込方法】 URL より参加申込 <https://forms.gle/Fri6BHWb35GinFji8>

【主 催】 群馬大学未来先端研究機構

【本件に関するお問い合わせ先（報道関係）】

群馬大学 研究推進部 研究推進課 未来先端研究支援係 担当:鈴木

TEL : 027-220-8116 メール: kk-kensui4@ml.gunma-u.ac.jp